

編 輯 だ よ り

○梅雨らしくもなく急に暑さがやつて來ました。もう去年のことは忘れてしまつたが、七月號の編輯にこんなに汗を流したことはなかつたと思ふ

○前號は非常に好評を博した。表紙の寫眞など實に到る處に於て評判となつた。これでも感じない人にはふいと云はれても仕方ないでせう。凡そ、努力は

努力として、どんな小さいものでも、買つて頂けるのはうれしい。

○これは一〇一號です。即ち私どもが更に新たなる出發を期した、そのものである。全體としての出來榮えに就ては何も申しあげません。それは却つて諸賢によつて云はるべきだから。責任はしかし私にあるのだ。

○今となつては、とにもかくにも雑誌をもつとよくすること、そのことだけを希つて居ます。それにつけても欲しいものは金だ。購讀料を惜みなく拂ひ込んで頂き度

い。つまりそれは好い雑誌と云ふ形をもつて、再び皆さんの懷に戻つて行くでありませう故、惜しまれてはならぬのです。

○それから又、私どもはあなた方に對して、何等の禁止をもしてゐないにも拘らず、あなた方が私どもに要求する處が少いのを、却つて私は不満足に思ふ。要求なさいもつと。その勞を惜しまれてはいけませ

ん、それも亦好い雑誌と云ふ形になつてあなた方の處へ戻つて行くでありませう故。

○今月號は川崎の日滿埠頭工事に多くの頁を費した。時節柄強ち意味のないことではないと思ひます。新聞紙法にしばられてゐる私どもは、せめて斯うした記事や内容によつて、わずかに時代を呼吸するこ

とが出来るのであります。鶴岡さんは滿鐵の技師。本號掲載の圖面に就て設計者たる丹羽土木事務所の安河内氏に格別の取計ひを賜つたことを感謝いたします。そして、寫眞のうち、トランスポーター全景と、組立中のは、石川島造船所の田代技師から借用した。茲に記して謝意を表します。○山口貯水池へ行つて五十尺かの丸太で組んだ櫓に昇つて平氣だつた私は、川崎へ撮影に行つて、トランスポーターのビームへ昇つて

に對する自分の或る偏癖に氣がついて再びぞつとしたのです。

○

○南國の一愛讀者様へ、おたより有難く拜見しました。せいぜい御期待に添う様努方致します。お序での折御名前をお知らせ下さいませんか。

—(係)—

暑中御見舞申上候
昭和八年七月
工事畫報社
愛讀者各位

土 木 工 事 畫 報 第九卷 第七號		定價七十錢 (稅二錢)	每月一回一日發行 一年十二册發行
購 讀 料	昭和八年六月廿六日印刷納本 昭和八年七月一日發行		廣 告 料
壹部 七十錢 稅二錢 參ヶ月 貳圓 稅共 六ヶ月 四圓 同 一ヶ年 八圓 同 外國一部 七十八錢 稅 共	編輯兼印刷發行人 岡崎保吉 東京市豊島區長崎仲町二丁目三六二九 印刷所 共同印刷株式會社 東京市小石川區久堅町百八番地		本誌に廣告掲載御希望の向は御一報次第社員參上御相談に應ず。
注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて、東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便を差出します。	發行所 工事畫報社 東京市麴町區丸ノ内三丁目六 電話 丸ノ内二六三三番 振替 東京七〇貳六五番		大 賣 捌 所 東京堂・東海道 大東館・北隆館

諸官廳並ニ

設計大家指定品

東京 京都 大阪
於大禮記念國產振興博覽會
優良國產最高賞牌受領

帝國發明協會第八回地方表彰優等賞牌受領
帝國發明協會第三回國表表彰有功賞牌受領

日本府政特許

第七號	第七號	第四號	第七號	第一號
七二號	二一號	六八號	五〇號	七八號
八〇號	一〇號	四一號	八八號	第八號
一三號	三三號	八六號	八八號	第九號
一七號	三〇號	五〇號	二九號	第十號
五〇號	一六號	九〇號	九〇號	第十一號
一〇號	〇六號	九〇號	九〇號	第十二號

英國特許 號〇九八八〇三第
米國特許 號七二〇三五七一第

國產品輸入品對比優良國產品鑑查合格



佐久間パブコ工業株式會社

取締役社長 佐久間榮吉

本社 東京市京橋區銀座西五丁目二ノ一〇

電話銀座 一八八八三番
二九七三番
四七九三番

大阪出張所 大阪市東區高麗橋五丁目一〇

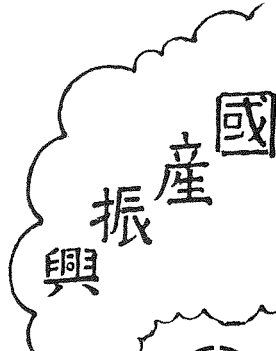
電話本局 六三五番
五〇二番

千住工場 東京市足立區千住東町九三

電話 淺草五〇六番
足立二四〇二番

綾瀨工場 東京市足立區日出町二丁目

電話 足立二三八九番



印ルーフィング

陸屋根地下室防水工事 木斗

マルソイド
ルーフィング

アスタイル

フェルト

アスベストルーフィング

P & B フェルト

アスベスト

マルソイド
ダンフコース



ルーフィング

ノーコルーフィング

パーマネントルーフィング

月刊

建築知識は

- ・世界の新鋭なる建築知識を・
- ・卓抜せる建築工芸品を・

合本の出来る一系統的編輯と
優秀なるアート紙質で

外國雜誌の十冊に勝る
建築知識の一冊

菊倍版 定價60錢

建築知識社

東京・銀座・西四ノ五(銀座商館六階)
電話京橋(56)5853番・振替東京72066番



暑 中 御 伺

煖房同業協會會員

煖房同業協會事務所・東京・芝・新橋・二ノ八・藏前工業會館內・電話銀座 (57) 1653

日本煖房衛生株式會社

東京市京橋區橫町一丁目三番地
電話京橋(56)二〇二三・三七〇八番

內田商事株式會社

東京市麴町區丸ノ内二丁目八番地
電話丸ノ内(23)自1501番至1504番
煖房工事部專用一七二〇番

株式會社 東亞鐵工所

東京市京橋區銀座西三丁目一番地
電話京橋(56)三六一一・三六一二番

柳本機械事務所

東京市日本橋區通二丁目六番地
電話日本橋(24)二九〇三番

大倉商事株式會社煖房係

東京市京橋區銀座二丁目七番地
電話京橋(56)二一三〇番

株式會社 前田鐵工所

東京市向島區隅田町二丁目一六二九
電話墨田(74)二〇五三・三八八七番

合資會社 大阪煖房商會

東京市京橋區銀座西三丁目一ノ四
電話京橋(56)四〇九〇・四〇九一番

合資會社 建 材 社

東京市日本橋區通三丁目二番地
電話日本橋(24)自3501番至3503番

高砂鐵工株式會社

東京市品川區東大崎二丁目四二四
電話高輪(44)六一〇・一七九九番

國產放熱器株式會社

東京市麴町區丸ノ内二丁目二番地
丸ノ内ビルディング五階五九八區
電話丸ノ内(23)四八五九番

高砂煖房工事株式會社

東京市麴町區丸ノ内一丁目六番地
電話丸ノ内(23)自1351至1354番

三機工業株式會社

東京市麴町區有樂町(三信ビル)
電話銀座(57)五一四〇—五一四九

第一工業株式會社

東京市麴町區丸ノ内二丁目一〇
電話丸ノ内(23)二九六七・二六四五番

三菱商事株式會社機械部

東京市麴町區丸ノ内二丁目四番地
電話丸ノ内(23)二一三一(一〇)
二一六一(一〇)

大和工業株式會社

東京市京橋區京橋三丁目一ノ一
電話京橋(56)三二三七番

株式會社 須 賀 商 會

東京市京橋區銀座八丁目
電話銀座(57)〇二四三・一八五一番

富源の開発は爆薬で!!
兵器の威力は爆薬で!!



爆薬は？

浅野カーリット！

東京丸ノ内

浅野セメント株式会社

(型録贈呈)

カーリット部

英語建築雑誌

英語建築とは言ひながらドイツ語の頁も可成多く、其他佛語、エス語等のある語學と建築の新しい雑誌・新興ドイツ、フランス、イギリス、アメリカ等の新建築の紹介、其他「材料強弱學」の理論、構造、裝飾にもあらゆる新らしい記事が原文對譯、註解され、原書への手引、また外國雑誌の代りにもなる、今迄に見られない新らしい形式の建築雑誌である。圖版豊富、別刷寫眞 8 頁、菊判、本文 40 頁、一冊金十五錢、半年六冊九十錢（送料共）

申込は東京丸の内三ノ六・プラクチカル・エンジニアリング發行所へ。

(デ ル ・ バ ウ)

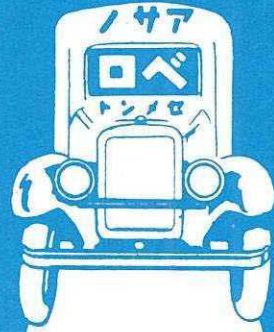
先づ短期に必要程度の強度を出し

以て工事の進捗と経費の節約を圖り

長期に及んで益々其の特性を發揮し

以て建設物の壽命を確保す

之れ**浅野ベロセメント**の特質なり



一日で旧道を掘返し

二日にコンクリートを打ち

三日に自動車走る

品質選擇の基準は何処に？

モルタル試験かコンクリート試験か

否 焼塊の良否に！！

浅野セメント株式會社

東京丸の内上海ビル新館

